



兒こ雷らい也や豪傑こうせつ譚たん上かみの卷まき
四巻



^13
 3878
 7



門 へ 13
 號 3878
 卷 7

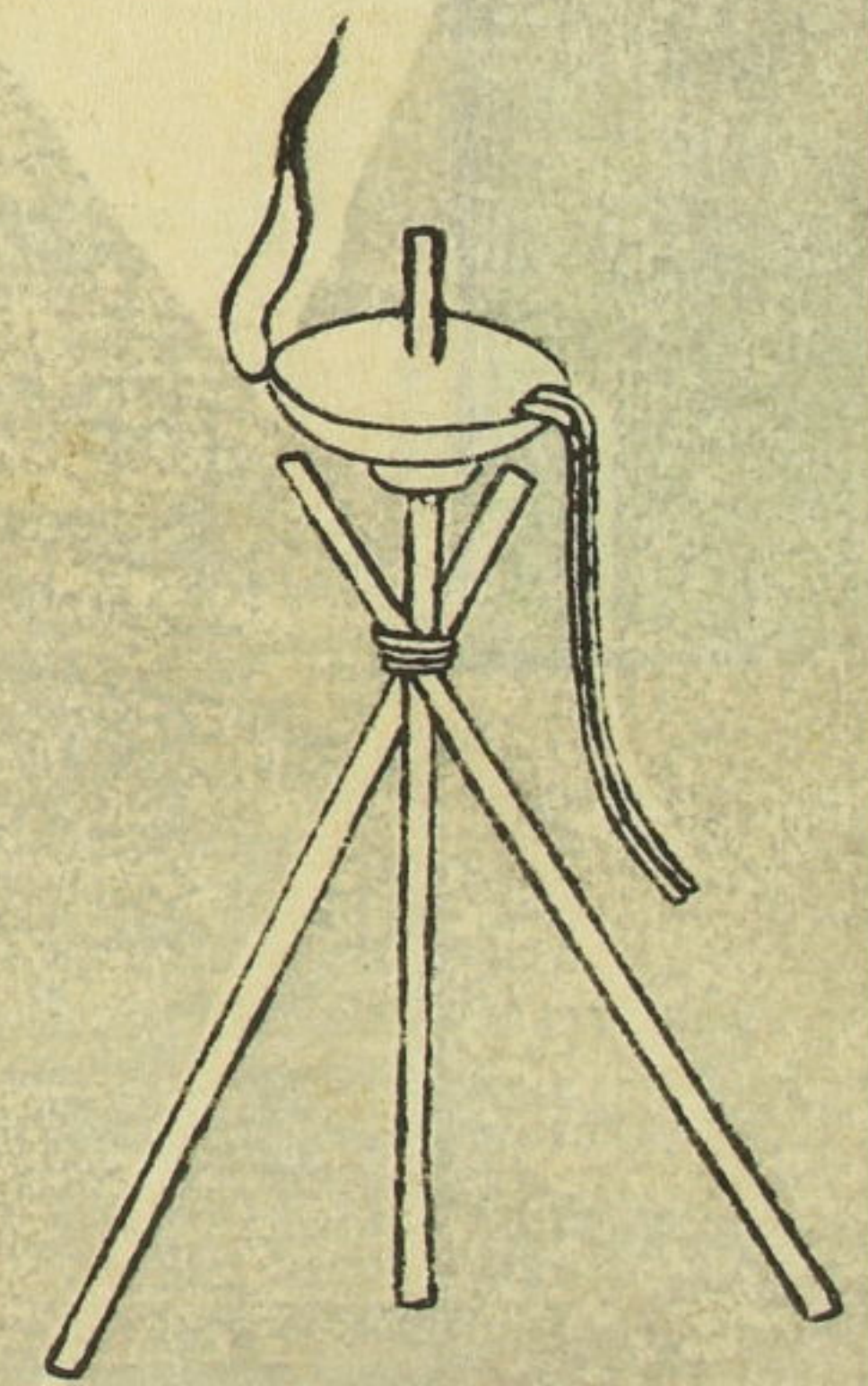
兒雷也
 豪傑譚

上卷

桺の亭作
 一壽島画



泉市棹



信濃國
 宿の
 村長
 押九郎
 美圖

天保十一年寅年正月美圖恒美顔
 天保十一年寅年正月美圖恒美顔
 天保十一年寅年正月美圖恒美顔



見雷也

用宿の
女馬士
あり



見雷也 吹刺と以て分限大鰐敷
とのにて水尾家の陣代法麻六郎
と始村の兵船とを以て海中の瀬に

見雷也

見雷也

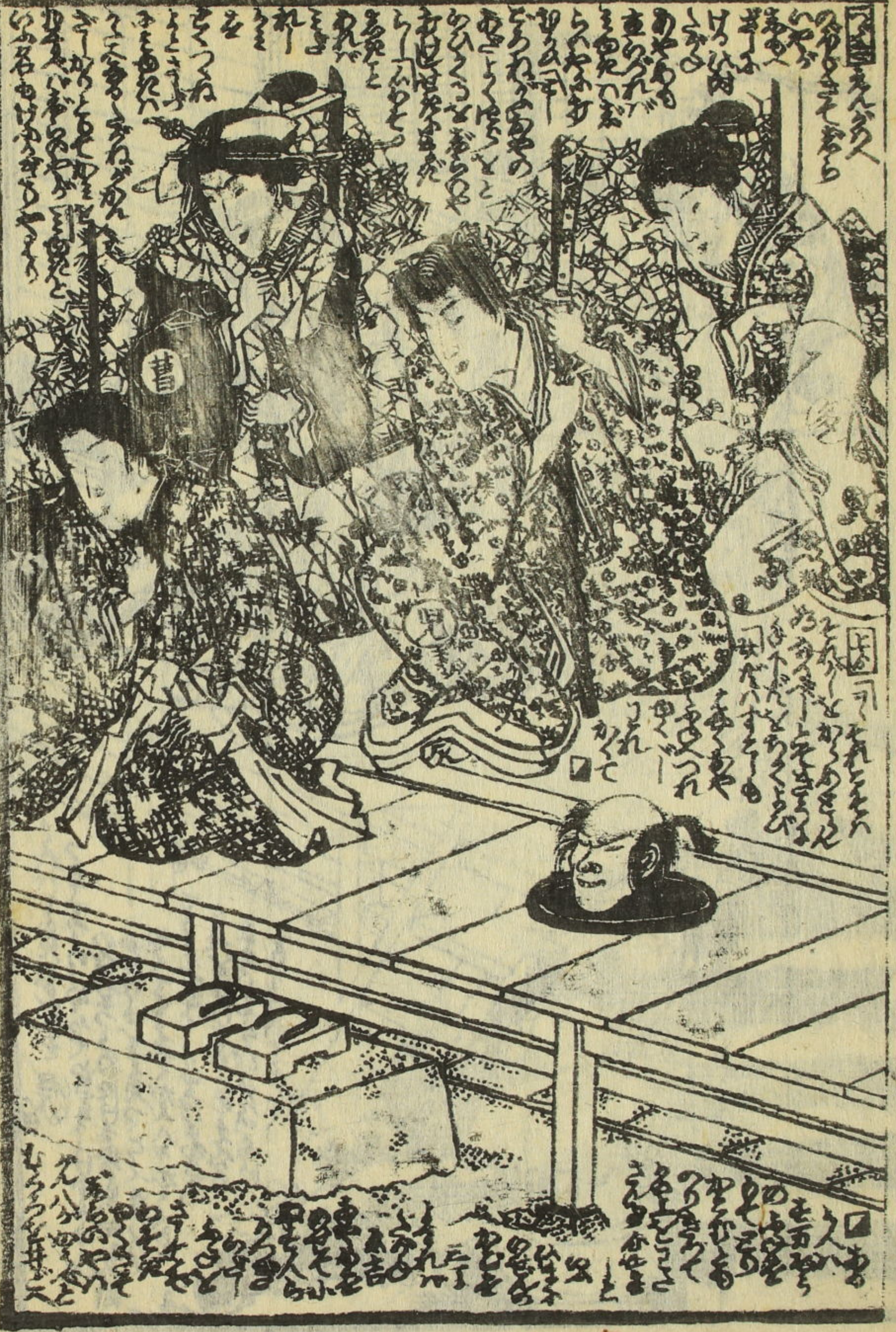
水尾家の
陣代
法麻六郎





Vertical text on the left side of the top panel, including characters like 立、つ、の、り、ん、と、

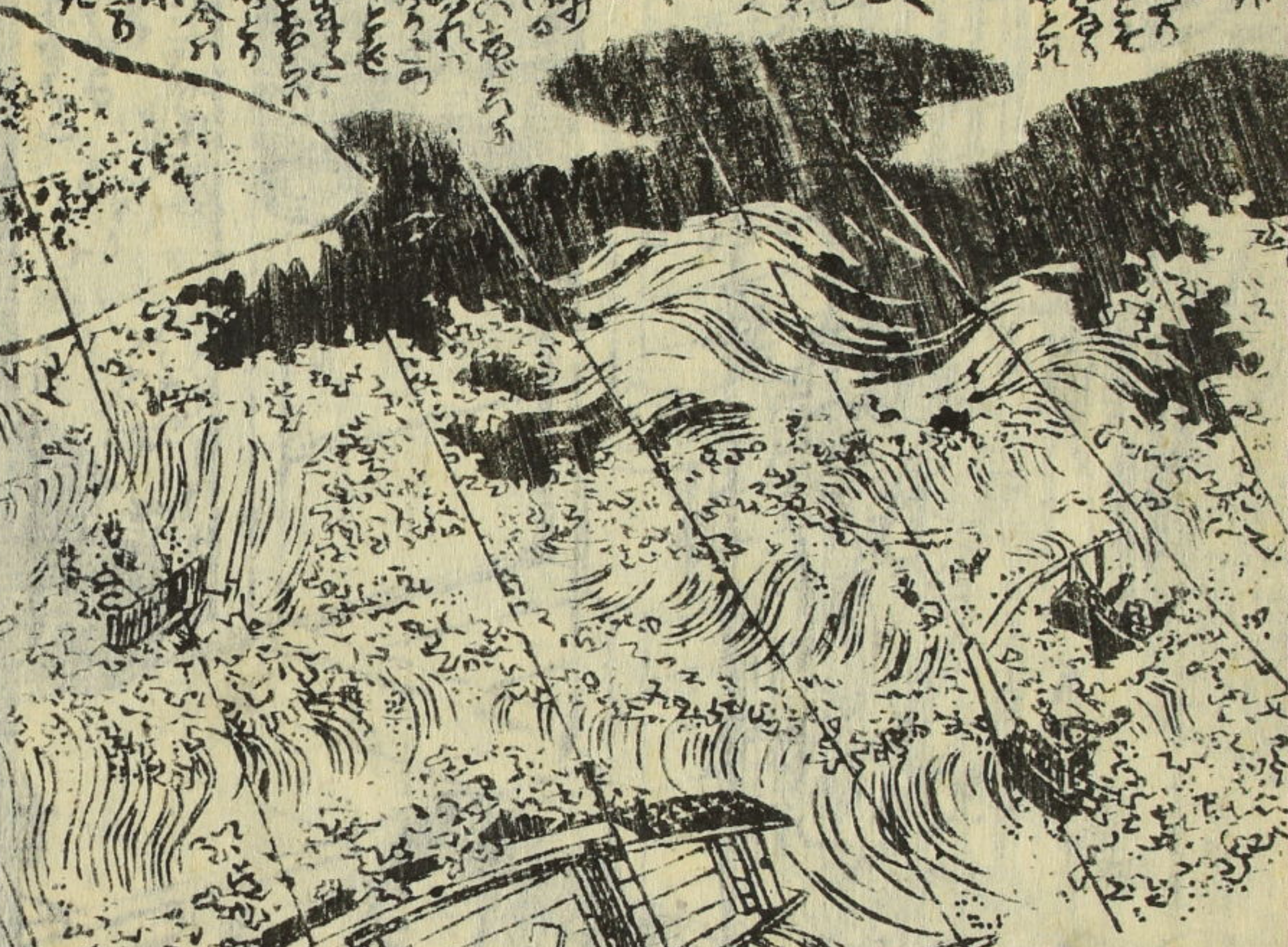
Vertical text on the right side of the bottom panel, including characters like 立、つ、の、り、ん、と、



Vertical text on the left side of the top panel, including characters like 立、つ、の、り、ん、と、

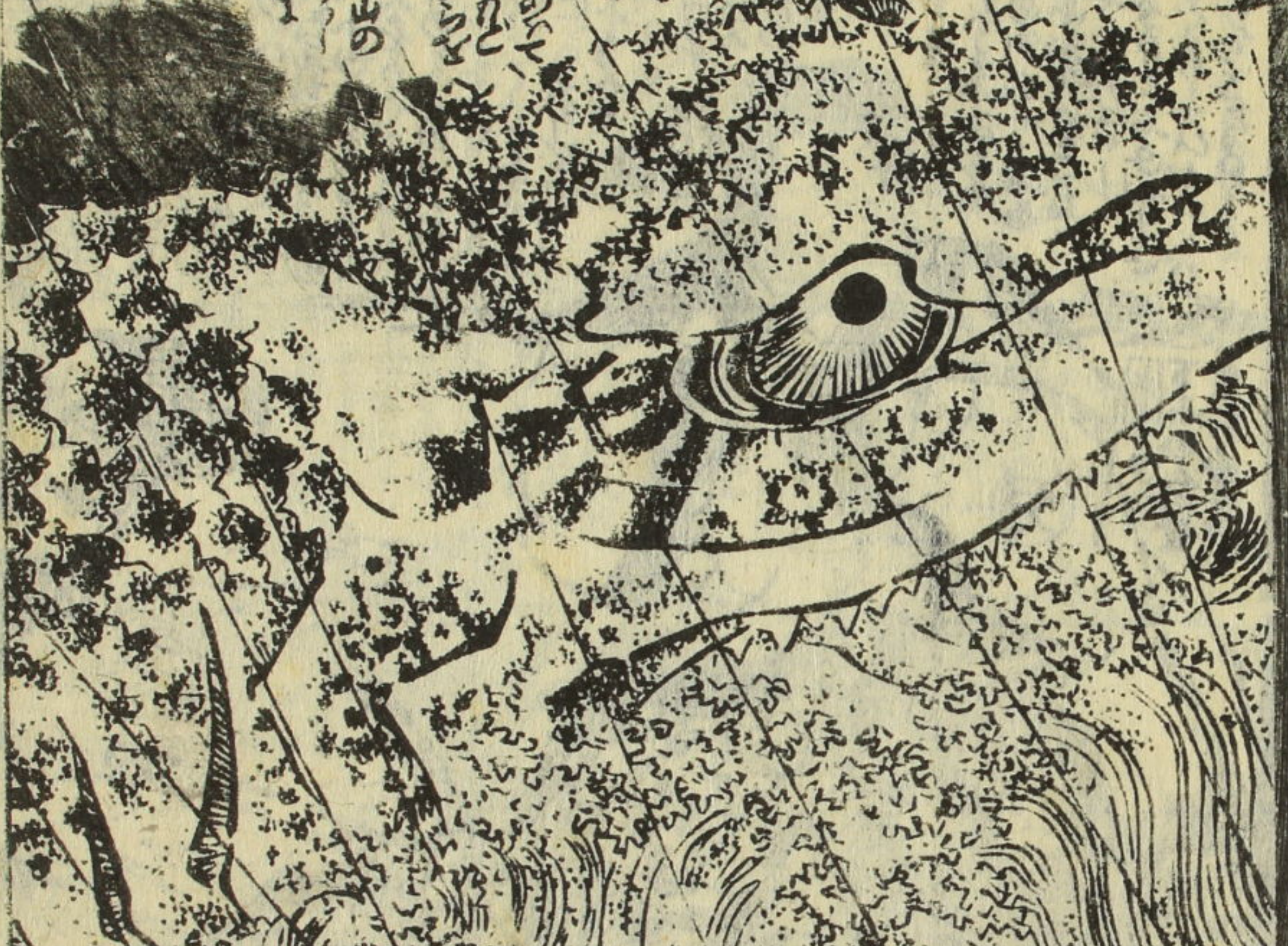
Vertical text on the right side of the bottom panel, including characters like 立、つ、の、り、ん、と、

上風あたりに
 大船の帆が
 風を捉へて
 進む姿が
 雄々しく
 見えます
 舟師の
 巧みさ
 がよく
 表現
 されています



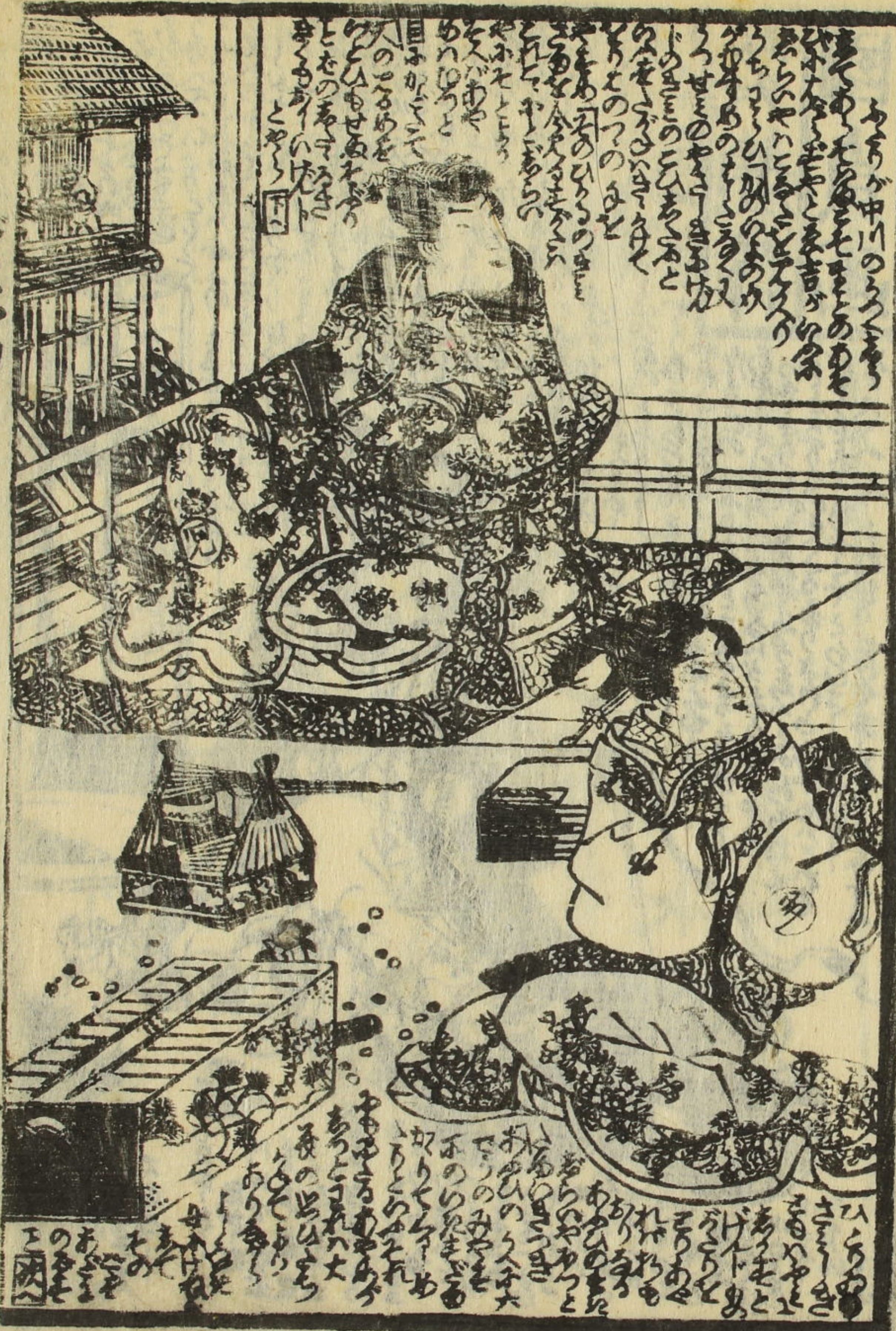
舟師の巧みさ
 がよく表現
 されています
 舟師の巧みさ
 がよく表現
 されています
 舟師の巧みさ
 がよく表現
 されています

舟師の巧みさ
 がよく表現
 されています
 舟師の巧みさ
 がよく表現
 されています



舟師の巧みさ
 がよく表現
 されています
 舟師の巧みさ
 がよく表現
 されています

舟師の巧み



あぢが中川のうらたき
まてあつそるも七まのあむそ
あぢが中川のうらたき
まてあつそるも七まのあむそ
あぢが中川のうらたき
まてあつそるも七まのあむそ

あぢが中川のうらたき
まてあつそるも七まのあむそ
あぢが中川のうらたき
まてあつそるも七まのあむそ
あぢが中川のうらたき
まてあつそるも七まのあむそ



あぢが中川のうらたき
まてあつそるも七まのあむそ
あぢが中川のうらたき
まてあつそるも七まのあむそ
あぢが中川のうらたき
まてあつそるも七まのあむそ

あぢが中川のうらたき
まてあつそるも七まのあむそ
あぢが中川のうらたき
まてあつそるも七まのあむそ
あぢが中川のうらたき
まてあつそるも七まのあむそ

笑顔作
國貞画



一 兎雷也豪集潭
四拾七篇

一 休单紙
拾五篇

一 凡俗浅间山獄
拾四篇

一 黄金水大盡不盡
拾七篇

書肆
地本
問屋

芝神明前
和泉屋
市兵衛

銀座四丁目
同支店

